

二項定理

講師
矢作 裕滋

学習のポイント

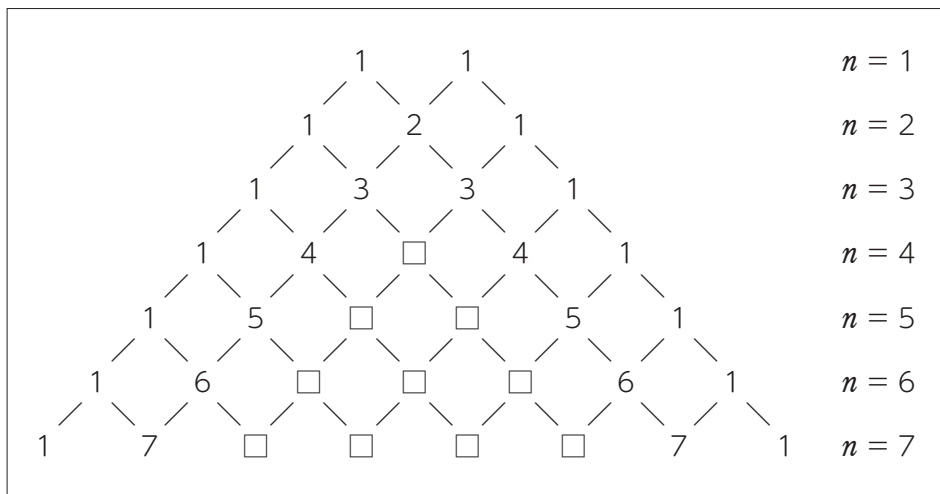
- ① パスカルの三角形
- ② 記号 nCr の意味
- ③ 二項定理

$(a + b)^2$, $(a + b)^3$ の展開式については前回までに学びました。今回は、 $(a + b)^n$ の展開式について考えます。

1 パスカルの三角形

$$\begin{aligned} (a + b)^1 &= a + b = 1a + 1b && \text{係数は } 1, 1 \\ (a + b)^2 &= a^2 + 2ab + b^2 && \text{係数は } 1, 2, 1 \\ (a + b)^3 &= a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3 && \text{係数は } 1, 3, 3, 1 \end{aligned}$$

この先を予想してみてください！（下図の□に入る数字は？）



規則①
各段の両端の数はつねに1です。

規則②
各段の両端以外の数は、その左上の数と右上の数をたしたものになっています。

$$\begin{aligned} (a + b)^4 &= (a + b)^3(a + b) \\ &= (a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3)(a + b) \end{aligned}$$

これを計算すると

$$\begin{array}{r} a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3 \\ \times) a + b \\ \hline a^4 + 3a^3b + 3a^2b^2 + ab^3 \\ a^3b + 3a^2b^2 + 3ab^3 + b^4 \\ \hline a^4 + 4a^3b + 6a^2b^2 + 4ab^3 + b^4 \end{array}$$

となります。

では、パスカルの三角形を利用して展開してみましょう。

□に入る数字は？

$$(a + b)^5 = a^5 + 5a^4b + \square a^3b^2 + \square a^2b^3 + 5ab^4 + b^5$$

